

世界自閉症啓発デー（4月2日）

「世界自閉症啓発デー」は、カートル王妃の提案により、2007年12月の国際連合総会で採択され、日本では「発達障害啓発週間」と合わせて、いろいろな取り組みを行っています。

発達障がいには、注意欠陥多動性障がい（ADHD）・自閉症スペクトラム障がい（ASD）・学習障がい（LD）等があり、例えば、①落ち着きがない ②食物の好き嫌いが激しい ③特定分野の学習に遅れが生じる等の特徴が挙げられ、周囲の人々の理解がないと、本人に、うつ病・いじめ被害・ひきこもり等の2次的障がいを引き起こすことがあります。

発達障がいの方は、生まれつき何らかの原因で脳に特性があるため、成長・発達に凸凹や偏りが見られますので、早期発見・早期療育は重要なことです。

（成長の仕方に違いがあるだけで、発達障がいの人も発達します！）

やわらかな春の季節に、自閉症をはじめとする発達障がいについて理解を深めてみませんか？

（※シンボルカラーは、希望等を表す青色です！）

障がい者の自立を支える 笑顔あふれるまち・西原町



発達障害啓発週間（～4月8日）